

平成 28 年 8 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社グリーンペプタイト
代表者名 代表取締役社長 永井 健一
(コード番号:4594 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 酒井 輝彦
(TEL. 03-5840-7697)

Cancer peptide vaccine に関する欧州特許庁からの特許査定について

この度、当社のリード開発品であるがんペプチドワクチン ITK-1 に関する特許出願が、日本に続き欧州においても特許査定^{**1}を受けましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 特許の概要

発明の名称	Cancer peptide vaccine
特許番号	11803495.8
特許権者	株式会社グリーンペプタイト
通知日	平成 28 年 8 月 10 日、代理人を通じて受理

ITK-1^{**2}は、複数のがん抗原由来のペプチドから構成され、その中から、投与前に患者の免疫応答状態の良いペプチドを選択して投与する”テラーメイド型投与方法”を採用した薬剤です。本特許は、この世界的に見てもオリジナリティの高い投与方法を用いたペプチド・セット（複数ペプチドの構成）の薬剤を包含する発明に関する特許となっております。

ITK-1 は、富士フイルム株式会社に独占的にライセンスされており、現在国内において第Ⅲ相臨床試験が実施されています。

尚、本特許に記載される発明は既に日本においも特許を取得済みであり、現在米国・カナダにおいては出願中となっております。

2. 業績予想に与える影響

本特許査定による当社の平成 29 年 3 月期の業績に与える影響はありません。

以 上

【語句説明】

- ※1 特許査定：各国特許庁の審査によって「出願に記載された発明が特許権を得るに値する発明である」と判断された場合に示される審査結果です。特許査定後に特許料を納付することにより、該当する国において特許権が登録され、権利が発生します。

- ※2 ITK-1：細胞傷害性 T 細胞は、がん細胞が発現する抗原（がんの目印）ががん細胞表面上に提示されているのを認識してがん細胞を攻撃します。ITK-1 は、この免疫の仕組みを利用して、がんの目印と同じペプチドを投与し、がんを攻撃する免疫を誘導します。ITK-1 は、予め取りそろえた複数ペプチドのセットから患者ごとに最適なペプチドを選択して投与する「テラーメイド型がんペプチドワクチン」を創薬コンセプトとしているところに特徴があります。

【株式会社グリーンペプチドについて】

当社は、人が体の中に備え持つ免疫の力を利用してがんを殺傷する「がん免疫治療薬」の研究開発を行う創薬ベンチャーです。がん免疫治療は、手術、放射線療法、化学療法に次ぐ、がんの「第4の治療法」となることが期待されています。

当社は、革新的ながん治療薬の創出を目指し、がん免疫治療薬の開発を進めています。